

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	農業委員会		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	農業基盤の整備		
施策	(1)農地基本台帳、住民基本台帳照合、農地地図システムの整備	本冊の該当頁	76
基本事業	農地情報システムの整備	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	
24年度	
25年度	
26年度	農地基本台帳公表の法定化に伴う台長項目の整備、住民基本台帳との照合及び農地情報システムの整備

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	3,672	3,672
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		0	0	0	3,672	3,672

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	農地基本台帳及び農地地図システムの整備
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		432	432	432	1,296
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		432	432	432	1,296

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

農地情報の更新を速やかに行う必要がある。

(2) 第3期の目標設定

農家意向調査の内容を農地基本台帳に入力し、公開システムへの反映を進める。

(3) 目標達成のための方策

農家意向調査をアンケート及び訪問により情報を収集する。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	農地基本台帳の整備(更新)
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		440	440	440	1,320
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		440	440	440	1,320

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	農業基盤の整備		
施策	(2)農地の流動化、集約化の促進	本冊の該当頁	76
基本事業	ア 県営畑地帯総合整備事業の推進	事業主体	県

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	岸元地区区画整理一式 負担金
24年度	〃
25年度	〃
26年度	岸元地区補完工一式 負担金

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		47,565	13,778	4,200	2,500	68,043
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債	44,000	7,800	2,400	1,200	55,400
	その他		5,300	1,600	1,100	8,000
一般財源		3,565	678	200	200	4,643

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	岸元地区補完工一式 負担金
28年度	〃
29年度	朝戸地区実施設計一式 負担金、那間南地区実施設計一式 負担金

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,010	1,900	7,500	12,000
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	1,000	900	3,700	5,600
	その他	1,005	950	3,750	5,705
一般財源		5	50	50	105

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

畑地かんがい施設の整備を推進していく。

(2) 第3期の目標設定

朝戸地区の区画整理工事を実施し水源となるため池を整備する。

(3) 目標達成のための方策

関係機関との連携を綿密に取って事業を推進していく。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	朝戸地区区画整理一式 負担金、那間南地区区画整理一式 負担金
31年度 (2019年度)	朝戸地区区画整理一式 負担金、那間南地区区画整理一式 負担金
32年度 (2020年度)	朝戸地区区画整理一式 負担金、那間南地区区画整理一式 負担金

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		16,370	11,670	12,190	40,230
財 源 内 訳	特定 財 源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	8,100	5,800	6,000	19,900
	その他	8,185	5,835	6,095	20,115
	一般財源	85	35	95	215

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	農業委員会		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	農業基盤の整備		
施策	(2)農地の流動化集約化の推進	本冊の該当頁	76
基本事業	イ 町単独農地流動化事業の推進	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	21.08ha実施(さとうきび作で6年間の賃貸借を条件に借手貸手に助成し、流動化を推進)
24年度	10.08ha実施
25年度	4.57ha実施
26年度	10.07ha実施予定(さとうきび作で3年間の賃貸借を条件に借手貸手に女性し流動化を推進)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,953	1,512	685	1,527	6,677
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源		2,953	1,512	685	1,527	6,677

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	3.47ha
28年度	2.08ha
29年度	5.94ha

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		520	312	891	1,723
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源		520	312	891	1,723

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

26年度から賃借期間を3年に短縮し年間目標を20haに設定したが事業量は減少した。期間満了者の動向を追跡調査し事業に反映させる必要がある。

(2) 第3期の目標設定

再契約及び新規契約の獲得により10haの集積を図る。

(3) 目標達成のための方策

高齢者や後継者のいない農家へ事業の周知をはかり、作業委託等によるサトウキビ作の増産を推

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	10a
31年度 (2019年度)	10a
32年度 (2020年度)	10a

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,025	1,025	1,025	3,075
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,025	1,025	1,025	3,075

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	農業基盤の整備		
施策	(3)水資源の確保	本冊の該当頁	76
基本事業	県営畑地帯総合整備事業の推進	事業主体	県

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	麦屋地区ため池整備・土層改良・畑かん一式 負担金
24年度	麦屋地区土層改良・畑かん一式 負担金
25年度	麦屋地区土層改良・畑かん一式 負担金
26年度	なし

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		31,260	9,351	7,500	0	48,111
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債	29,600	4,600	2,400		36,600
	その他		4,200	4,500		8,700
一般財源		1,660	551	600		2,811

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	基盤整備促進事業前浜地区 設計業務委託 負担金
28年度	基盤整備促進事業前浜地区 ため池改修工事一式 負担金
29年度	基盤整備促進事業前浜地区 ため池改修工事一式 負担金

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		4,000	66,720	7,160	70,298
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債		66,700	6,400	73,100
	その他				0
一般財源		4,000	20	760	4,780

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

地区によって水が不足している所がある。

(2) 第3期の目標設定

新規地区の畑かん整備を推進していく。

(3) 目標達成のための方策

関係機関と綿密な連携を取って事業を推進していく。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	水利施設整備事業 地域ストマネ 負担金、朝戸地区畑かん一式 負担金
31年度 (2019年度)	水利施設整備事業 地域ストマネ 負担金、朝戸地区畑かん一式 負担金、 那間南地区畑かん一式 負担金、ウプインジュ地区 排水路工
32年度 (2020年度)	水利施設整備事業 地域ストマネ 負担金、朝戸地区畑かん一式 負担金、 那間南地区畑かん一式 負担金

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		27,248	30,710	26,348	84,306
財 源 内 訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	20,800	15,300	13,100	49,200
	その他	6,424	15,355	13,174	34,953
	一般財源	24	55	74	153

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画〈基本事業〉

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	農業基盤の整備		
施策	(4)土層改良事業による土づくり	本冊の該当頁	76
基本事業	県営畑地帯総合整備事業の推進	事業主体	県

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	土層改良一式(麦屋地区)負担金
24年度	土層改良一式(麦屋地区, 第二真正地区)負担金
25年度	土層改良一式(麦屋地区, 第二真正地区)負担金
26年度	土層改良一式(第二真正地区)負担金

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		30,760	10,551	8,101	1,102	50,514
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債	29,600	5,200	2,700	500	38,000
その他		4,800	4,800	500	10,100	
一般財源		1,160	551	601	102	2,414

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	土層改良一式(叶地区, 第二真正地区)
28年度	土層改良一式(叶地区, 第二真正地区)
29年度	土層改良一式(叶地区, 那間北地区, 那間南地区)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		7,380	7,649	9,200	24,229
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	3,546	5,200	5,400	14,146
その他	3,349	2,400	1,371	7,120	
一般財源		485	49	2,429	2,963

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

施工時期の調整が必要であった。

(2) 第3期の目標設定

新規地区の土層改良事業を推進する。

(3) 目標達成のための方策

関係機関と一体となり農家の希望する時期に土層改良工事に取りかかる。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	土層改良一式(叶地区, 第二真正地区, 那間北地区, 那間南地区)
31年度 (2019年度)	土層改良一式(那間北地区, 那間南地区)
32年度 (2020年度)	土層改良一式(那間北地区, 那間南地区)

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		109,800	20,000	245,600	375,400
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	109,800	20,000	245,600	375,400
その他				0	
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	農業基盤の整備			
施策	(5)保安林・防風防潮林の整備	本冊の該当頁	76	
基本事業	保安林改良事業の推進	事業主体	県	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	緑化樹植栽用防風資材他植木購入
24年度	なし
25年度	船倉周辺の海岸防砂の作業
26年度	大金久海岸防風林枯れ木除去

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		656	0	754	500	1,910
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		656	0	754	500	1,910

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	枯木の除去及び植栽。海岸防災林造成事業で防潮堤を施工(宮利)
28年度	海岸防災林造成事業で防潮堤を施工(宮利)
29年度	海岸防災林造成事業で防潮堤を施工(宮利)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		760	151	130	1,041
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		760	151	130	1,041

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

大型台風の襲来で度々保安林が被害を受けている。

(2) 第3期の目標設定

防潮堤・防潮林(宮利)の完成を目指す。枯木を除去し多種多様な樹種の植栽を行う。

(3) 目標達成のための方策

県・地元と連携し完成を目指す。苗木農家と協力し多種多様な苗木生産に取り組む。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	海岸防災林造成事業で防潮堤を施工(宮利)
31年度 (2019年度)	海岸防災林造成事業で防潮堤を施工(宮利)
32年度 (2020年度)	海岸防災林造成事業で防潮堤を施工(宮利)及び防潮堤後方を植栽 防風防潮対策工事を実施(寺崎)

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		500	500	1,000	2,000
財 源 内 訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		500	500	1,000	2,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	農業基盤の整備		
施策	(6)耕地防風林と緑化の推進	本冊の該当頁	76
基本事業	町造林事業の推進	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	苗木購入助成	246千円	2,924本
24年度	苗木購入助成	362千円	3,403本
25年度	苗木購入助成	522千円	4,877本
26年度	苗木購入助成	652千円	4,684本

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		493	725	1,044	1,304	3,566
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		493	725	1,044	1,304	3,566

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	苗木購入助成	427千円	2,566本
28年度	苗木購入助成	385千円	2,324本
29年度	苗木購入助成	323千円	1,761本

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		854	770	646	2,270
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		854	770	646	2,270

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

苗木の生産農家からの供給量が年々減りつつある。

(2) 第3期の目標設定

引き続き耕地防風林の造成を推進していく。

(3) 目標達成のための方策

安定した苗木の供給をできるようにする。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	苗木購入助成 400千円
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		400	400	400	1,200
財 源 内 訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		400	400	400	1,200

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	農業基盤の整備		
施策	(7) 苗木生産の推進	本冊の該当頁	76
基本事業	各種苗の生産・開拓	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	耕地防風林造林事業による購入苗木の半額助成
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		493	725	1,044	1,304	3,566
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源		493	725	1,044	1,304	3,566

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	耕地防風林造林事業による購入苗木の半額助成
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		854	770	646	2,270
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源		854	770	646	2,270

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

要望樹種の安定した供給

(2) 第3期の目標設定

要望樹種の安定した供給

(3) 目標達成のための方策

苗木の生産により安定した収入が得られるような安定した市場開拓

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	苗木助成 400千円
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		400	400	400	1,200
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		400	400	400	1,200

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	農業基盤の整備			
施策	(8)農道の整備	本冊の該当頁	76	
基本事業	農道整備事業の推進	事業主体	町	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	農道整備一式(大久保地区 L=567.7m, 瀬根奈地区 L=156m, 新真屋地区 L=293m, 西叶地区 L=180m, 丸窪地区 L=656m, 風花地区 L=447.7m)
24年度	農道整備一式(宇勝地区 L=64m, 西木根奈地区 L=267.5m, 北叶地区 L=510.6m)
25年度	農道整備一式(西賀甫呂地区 L=220m, 屋波次地区 L=372m, 智野里地区 L=428.8m)
26年度	農道整備一式(北叶地区 L=151m, 南大久保地区 L=443m)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		54,856	22,181	17,105	8,660	102,802
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債	53,900	22,100	16,300	8,500	100,800
その他					0	
一般財源		956	81	805	160	2,002

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	農道整備一式(智野里地区 L=211m, 賀義野地区 L=457m, 前浜地区 L=245m)
28年度	農道整備一式(古里地区 L=302m)
29年度	農道整備一式(田平増・タバ地区 L=40m, 寺崎地区 L=202m, 前浜地区 L=469m)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		16,416	4,669	15,493	36,578
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金	3,667			3,667
	県支出金				0
	地方債	10,200	4,500	13,000	27,700
その他				0	
一般財源		2,549	169	2,493	5,211

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

工事の発注時期が遅くなるがあった。

(2) 第3期の目標設定

引き続き農村環境の改善に努める。

(3) 目標達成のための方策

農道の整備を積極的に推進する。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	農道整備一式(久保里地区 L=170.7m, 北増木名地区 L=252m)
31年度 (2019年度)	農道整備一式(南兼母地区 L=323m, 南板畑地区 L=111m)
32年度 (2020年度)	農道整備一式(南兼母地区 L=272m, 内間ト地区 L=160m)

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		11,760	9,700	12,000	33,460
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	11,760	9,700	12,000	33,460
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画〈基本事業〉

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	担い手農家の育成		
施策	(1)経営管理の向上支援	本冊の該当頁	77
基本事業	経営研修会等の開催	事業主体	与論町担い手育成総合支援協議

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	年8回簿記研修会を実施。経営診断・個別検討会を実施。
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		150	150	150	150	600
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		150	150	150	150	600

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	簿記研修会を年21回実施。経営診断・個別検討会を年22件実施。
28年度	簿記研修会を年19回実施。経営診断・個別検討会を年17件実施。
29年度	簿記研修会を年25回実施。経営診断・個別検討会を年14件実施。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		150	150	36	336
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		150	150	36	336

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

決算書を作成することが目的となり、自らの経営状態の把握や見直しに決算書を有効活用できていない。

(2) 第3期の目標設定

決算書から自らの経営内容を分析し、課題解決に向けて取り組めるように努める。

(3) 目標達成のための方策

簿記研修会とは別途に決算書の活用法や簿記記帳の考え方等についての研修会を実施。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	簿記研修会、経営診断・個別検討会の実施(通年)。決算書の活用等に向けて研修会の実施(年度初め)。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		150	150	150	450
財 源 内 訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		150	150	150	450

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	担い手農家の育成			
施策	(2)認定農業者の育成	本冊の該当頁	77	
基本事業	重点支援の実施	事業主体	町	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	東京大田市場及び東京築地市場視察研修。
24年度	ニガウリ先進地研修。青年就農給付金の活用(4名、4,500千円)
25年度	農業機械研修、トルコギキョウ先進地研修、青年就農給付金の活用(7名、8,250千円)
26年度	先進地研修、青年就農給付金の活用

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		239	4,870	8,505	14,442	28,056
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金		4,600	8,250	13,500	26,350
	地方債					0
	その他					0
一般財源		239	270	255	942	1,706

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	地域農業の仕組み作り等先進地視察研修。青年就農給付金の活用(6名、5,250千円)
28年度	防風林育成視察研修。青年就農給付金の活用(6名、7,500千円)
29年度	農業経営に関する研修会、先進地視察研修。農業次世代人材投資資金の活用(4名、5,250千円)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		5,600	7,850	5,286	18,736
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金	5,250	7,500	5,250	18,000
	地方債				0
	その他				0
一般財源		350	350	36	736

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

認定農業者の高齢化。

(2) 第3期の目標設定

認定新規就農者及び認定農業者の増加

(3) 目標達成のための方策

人・農地プランを活用した新規担い手の掘り起し及び認定農業者制度の周知。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	農業次世代人材投資資金の活用、先進地研修会の実施、認定新規就農者及び認定農業者制度の周知促進。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		4,850	3,350	3,350	11,550
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金	4,500	3,000	3,000	10,500
	地方債				0
	その他				0
一般財源		350	350	350	1,050

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	園芸の振興		
施策	(1)生産体制の整備充実	本冊の該当頁	78
基本事業	ア 奄美農業創出緊急支援事業の導入	事業主体	生産組合、野菜振興会、各種生産農家、花卉振興会、果樹振興会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	なし
24年度	なし
25年度	なし
26年度	なし

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	営農用ハウス7棟3,504㎡(マンゴー)、高性能里芋選果機1台
28年度	営農用ハウス9棟3,468㎡(ソリダゴ)及び付帯設備(LED電照設備、頭上灌
29年度	営農用ハウス9棟5,616㎡(トルコギキョウ)及び付帯設備(頭上灌水、循環扇)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		142,531	57,539	73,546	273,616
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金	142,531	57,539	73,546	273,616
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0			0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

台風災害による経営の不安定化

(2) 第3期の目標設定

台風災害に強いハウスの導入

(3) 目標達成のための方策

農業創出緊急支援事業等を活用して強化型ハウスや設備等の導入を進める。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	なし
31年度 (2019年度)	LED電照設備の導入
32年度 (2020年度)	LED電照設備の導入

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	5,604	4,000	9,604
財 源 内 訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金	0	5,604	4,000	9,604
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	園芸の振興		
施策	(1)生産体制の整備充実	本冊の該当頁	78
基本事業	イ 重点作物品質向上対策事業(町単)	事業主体	生産組合、野菜振興会、各種生産農家、花卉振興会、果樹振興会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	インゲン、サトイモのネットトンネル資材への一部助成(14件、1,000千円)
24年度	インゲン、サトイモのネットトンネル資材への一部助成(20件、1,600千円)
25年度	インゲン、サトイモのネットトンネル資材への一部助成(20件、1,600千円)
26年度	インゲン、サトイモのネットトンネル資材への一部助成(25件、127.5a)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		1,000	1,600	1,600	1,800	6,000
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		1,000	1,600	1,600	1,800	6,000

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	インゲン、サトイモのネットトンネル資材への一部助成(19件、105a)
28年度	インゲン、サトイモのネットトンネル資材への一部助成(27件、130a)
29年度	インゲン、サトイモのネットトンネル資材への一部助成(23件、95a)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,835	1,800	1,732	5,367
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,835	1,800	1,732	5,367

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

多様なニーズへの対応。

(2) 第3期の目標設定

多様なニーズへの対応

(3) 目標達成のための方策

型式の検討及びニーズに応じた型式の改良・追加等、高収益作型への転換のための資材

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	インゲン、サトイモのネットトンネル資材等への一部助成(30件、120a)
31年度 (2019年度)	インゲン、サトイモのネットトンネル資材等への一部助成(30件、120a)
32年度 (2020年度)	インゲン、サトイモのネットトンネル資材等への一部助成(30件、120a)

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		2,000	2,000	2,000	6,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,000	2,000	2,000	6,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	園芸の振興		
施策	(1)生産体制の整備充実	本冊の該当頁	78
基本事業	ウ 新規作物の導入	事業主体	生産組合、野菜振興会、各種生産農家、花卉振興会、果樹振興会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	新規作物の試験栽培検討
24年度	〃
25年度	新規作物の試験栽培実施
26年度	新規作物の試験栽培実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,969	6,181	6,998	8,214	27,362
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		5,969	6,181	6,998	8,214	27,362

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	新規作物の試験栽培実施
28年度	新規作物の試験栽培実施
29年度	新規作物の試験栽培実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		88	130	77	295
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		88	130	77	295

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

栽培技術の未確立、生産の不安定

(2) 第3期の目標設定

収益性の検討、栽培技術の確立

(3) 目標達成のための方策

実証ほの設置、先進地視察等

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	新規作物の検討、栽培試験の実施
31年度 (2019年度)	新規作物の検討、栽培試験の実施
32年度 (2020年度)	新規作物の検討、栽培試験の実施

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		508	500	500	1,508
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		508	500	500	1,508

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	園芸の振興		
施策	(2)求められる商品づくりと販売体制の整備	本冊の該当頁	78
基本事業	ア 販路の開拓・調査	事業主体	生産組合、野菜振興会、各種生産農家、花卉振興会、果樹振興会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	市場流通対策会議
24年度	消費地会議
25年度	市場調査研修
26年度	流通市場調査研修

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,972	6,287	6,998	8,124	27,381
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		5,972	6,287	6,998	8,124	27,381

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	市場流通対策会議、消費地会議等
28年度	市場流通対策会議、消費地会議等
29年度	市場流通対策会議、消費地会議等

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	125	73	198
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	125	73	198

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

新たな販路の開拓や販売形態等の開発

(2) 第3期の目標設定

新たな販売経路や販売方法の開発

(3) 目標達成のための方策

市場調査等を通じたニーズの把握

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	流通市場調査、検討会等の開催
31年度 (2019年度)	流通市場調査、検討会等の開催
32年度 (2020年度)	流通市場調査、検討会等の開催

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		150	150	150	450
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		150	150	150	450

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	園芸の振興		
施策	(2)求められる商品づくりと販売体制の整備	本冊の該当頁	78
基本事業	イ 特産品支援センターの活用	事業主体	生産組合、野菜振興会、各種生産農家、花卉振興会、果樹振興会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	農産加工品の検討
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	農産加工品の検討
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	52	35	65	152
一般財源		2,144	2,363	1,828	6,335

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

特産品支援センターの利用率が低い。

(2) 第3期の目標設定

利用率の向上・開発の活性化。

(3) 目標達成のための方策

機器の利活用研修会等の開催。技術指導者の招聘等。先進地研修等。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。
31年度 (2019年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。
32年度 (2020年度)	研修会の開催、技術支援の実施。先進地研修等。

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	サトウキビの振興		
施策	(1)機械化と作業受託体制の整備	本冊の該当頁	79
基本事業	作業受託体制の整備	事業主体	与論町糖業振興会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	中耕・培土及び防除作業の実施(中耕・培土3,868a、防除7,174a)
24年度	株出管理作業機・防除機の一部助成(耕耘機4台、動力噴霧器11台、培土機1台、畝立機1台)、中耕・培土及び防除作業の実施(中耕・培土4,318a、防除7,429a)
25年度	株出管理作業機・防除機の一部助成(耕耘機10台、動力噴霧器11台、運搬機5台、2連ローター4台、株割機1台)、中耕・培土及び防除作業の実施
26年度	株出管理作業機・防除機の一部助成、中耕・培土及び防除作業の実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,000	9,100	7,520	5,000	26,620
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		5,000	9,100	7,520	5,000	26,620

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	株出し中耕作業(95.93ha)
28年度	株出し中耕作業(64.2ha)、畝立て作業(37.3ha)、調苗(133,900本)
29年度	株出し中耕作業(86.2ha)、畝立て作業(夏植用:13.9ha、春植用:31.3ha)、調苗受託作業(夏植用:9.4ha、春植用:8.0ha)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		5,000	7,000	700	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

受託作業等のオペレーター不足などによる適期管理作業の遅れ。

(2) 第3期の目標設定

労力軽減による品質及び生産性の向上。

(3) 目標達成のための方策

作業受託組織の育成及び担い手農家の育成による人材確保。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	株出し中耕作業、畝立て作業、調苗作業
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		700	700	700	2,100
財 源 内 訳	特定 国庫支出金				0
	特定 県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	サトウキビの振興		
施策	(2)かん水施設の整備	本冊の該当頁	79
基本事業	ア 畑地帯総合整備事業	事業主体	県

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	第二那間地区畑かん一式 負担金、麦屋地区 畑かん一式 負担金
24年度	麦屋地区 土層改良・畑かん一式 負担金
25年度	〃
26年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		36,260	9,351	7,500	0	53,111
財源内訳	特定					0
	財源					0
	地方債	32,100	4,600	2,400		39,100
	その他		4,200	4,500		8,700
	一般財源	4,160	551	600		5,311

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	基盤整備促進事業前浜地区 設計業務委託 負担金
28年度	基盤整備促進事業前浜地区 ため池改修工事一式 負担金
29年度	基盤整備促進事業前浜地区 ため池改修工事一式 負担金

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		4,000	66,720	2,022	70,298
財源内訳	特定				0
	財源				0
	地方債		66,700	6,400	73,100
	その他				0
	一般財源	4,000	20	760	4,780

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

地区によって水が不足している所がある。

(2) 第3期の目標設定

新規地区の畑かん整備を推進していく。

(3) 目標達成のための方策

関係機関と綿密な連携を取って事業を推進していく。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	朝戸地区畑かん一式 負担金
31年度 (2019年度)	朝戸地区畑かん一式 負担金、那間南地区畑かん一式 負担金
32年度 (2020年度)	"

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		9,080	26,510	20,740	56,330
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	4,500	13,200	10,300	28,000
	その他	4,540	13,255	10,370	28,165
一般財源		40	55	70	165

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	サトウキビの振興		
施策	(2)かん水施設等の整備	本冊の該当頁	79
基本事業	イ 干害対策施設整備事業	事業主体	農家

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	干害対策施設整備費用を一部助成(1件 116,000円)
24年度	干害対策施設整備費用を一部助成(4件 700,000円)
25年度	干害対策施設整備費用を一部助成(8件 1,324,000円)
26年度	干害対策施設整備費用を一部助成(19件 4,265,000円)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		116	700	1,324	4,000	6,140
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		116	700	1,324	4,000	6,140

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	干害対策施設整備費用を一部助成(10件 1,393,000円)
28年度	干害対策施設整備費用を一部助成(5件 1,618,000円)
29年度	干害対策施設整備費用を一部助成(7件 3,036,000円)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,393	1,618	3,036	6,047
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,393	1,618	3,036	6,047

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

特に、干ばつ時におけるかん水施設の有効利用の徹底。

(2) 第3期の目標設定

かん水施設の整備・導入を進める。

(3) 目標達成のための方策

引き続き個人で導入するかん水施設費用の補助を行う

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	干害対策施設整備費用を一部助成
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		2,250	3,750	3,750	9,750
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	畜産の振興		
施策	(1)粗飼料の安定確保	本冊の該当頁	81
基本事業	ア 担い手への農地集積と耕畜連携システムの確立	事業主体	農家、町、和牛改良組合

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	農地集積と耕畜連携システムの呼びかけ
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	農地集積と耕畜連携システムの呼びかけ
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

農地集積と耕畜連携システムの周知が不十分

(2) 第3期の目標設定

耕畜連携の普及率向上

(3) 目標達成のための方策

研修会等による啓発活動

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	研修会等の実施、定期的な呼びかけ
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	畜産の振興		
施策	(1)粗飼料の安定確保	本冊の該当頁	81
基本事業	イ 飼料生産技術の向上	事業主体	農家、町、和牛改良組合

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	飼料作物種子購入費用の一部助成(イタリアン、エンバク、ローズグラス)
24年度	飼料作物種子購入費用の一部助成(イタリアン、エンバク、ローズグラス)、台風災害時に粗飼料購入費用の一部助成
25年度	飼料作物種子購入費用の一部助成(イタリアン、エンバク、ローズグラス)、飼料生産支援組織に対して受託作業設備の整備を行った
26年度	飼料作物種子購入費用の一部助成(イタリアン、エンバク、ローズグラス)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		589	4,776	5,389	2,300	13,054
財源内訳	特定					0
	財源			3,089		3,089
	地方債					0
	その他					0
	一般財源	589	4,776	2,300	2,300	9,965

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	飼料作物種子購入費用の一部助成(イタリアン、エンバク、ローズグラス)
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,263	2,504	2,495	7,262
財源内訳	特定				0
	財源				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	2,263	2,504	2,495	7,262

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

飼料作物の刈り遅れ及び永年草の適時切り替え

(2) 第3期の目標設定

飼料作物の刈り遅れ及び永年草の適時切り替えの普及と定着

(3) 目標達成のための方策

研修会及び試験ほ場による実証及び啓発活動

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	飼料作物種子購入費用の一部助成、研修会の実施
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		2,300	2,300	2,300	6,900
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,300	2,300	2,300	6,900

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	畜産の振興			
施策	(2)畜産経営の充実	本冊の該当頁	81	
基本事業	ア 肉用牛導入基金事業の活用促進	事業主体	農家、町、和牛改良組合	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	肉用牛導入基金事業の活用を図るとともに、優良な自家保留牛及び導入牛に対し導入費用の一部助成(1頭当たり50,000円)
24年度	肉用牛導入基金事業の活用を図るとともに、優良な自家保留牛及び導入牛に対し導入費用の一部助成(1頭当たり50,000円)
25年度	肉用牛導入基金事業の活用を図るとともに、優良な自家保留牛及び導入牛に対し導入費用の一部助成(1頭当たり50,000円)
26年度	肉用牛導入基金事業の活用を図るとともに、優良な自家保留牛及び導入牛に対し導入費用の一部助成(1頭当たり50,000円)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		25,000	6,650	6,750	8,000	46,400
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		25,000	6,650	6,750	8,000	46,400

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	肉用牛導入基金事業の活用を図るとともに、優良な自家保留牛及び導入牛に対し導入費用の一部助成(育種化条件により1頭当たり10万円、5万円)
28年度	肉用牛導入基金事業の活用を図るとともに、優良な導入牛に対し導入費用の一部助成(1頭当たり15万円)
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		14,850	4,350	4,050	23,250
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		14,850	4,350	4,050	23,250

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

優良素牛の増頭

(2) 第3期の目標設定

老齢牛の更新を図ると共に、自家保留牛及び優良素牛の導入を図る

(3) 目標達成のための方策

優良素牛確保のため、適正交配の推進及び研修会の実施

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	肉用牛導入基金事業の活用を図るとともに、優良な導入牛に対し一部助成、研修会の実施
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		4,000	4,000	4,000	12,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		4,000	4,000	4,000	12,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	畜産の振興			
施策	(2)畜産経営の充実	本冊の該当頁	81	
基本事業	イ 畜産基盤再編総合整備	事業主体	農家、町	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	畜産基盤再編総合整備事業の実施(草地造成及び畜舎整備1名)
24年度	畜産基盤再編総合整備事業の実施(草地造成及び畜舎整備1名)
25年度	
26年度	畜産基盤再編総合整備事業の実施(草地造成及び畜舎整備2名)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,065	1,820	0	641	4,526
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
財源	その他	2,065	1,820	0	641	4,526
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	畜産基盤再編総合整備事業の実施(草地造成及び畜舎整備2名)
28年度	畜産基盤再編総合整備事業の計画
29年度	畜産基盤再編総合整備事業の実施(草地造成及び飼料保管庫1名)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		11,074	0	308	11,382
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
財源	その他	11,074	0	308	11,382
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

事業に占める草地造成の割合が少ない

(2) 第3期の目標設定

飼料保管庫の整備

(3) 目標達成のための方策

飼料畑の確保、規模拡大への推進

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	畜産基盤再編総合整備事業の実施(飼料保管庫1名)
31年度 (2019年度)	
32年度 (2020年度)	

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,699	0	0	1,699
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,699	0	0	1,699

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	畜産の振興		
施策	(2)畜産経営の充実	本冊の該当頁	81
基本事業	ウ 敷料化施設の導入	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	ゆんぬ敷料化ラブセンター稼働
24年度	敷料材料の確保及び提供
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		7,647	5,039	4,274	6,361	23,321
財源内訳	特定					0
	財源					0
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
一般財源	7,647	5,039	4,274	6,361	23,321	

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	敷料材料の確保及び提供
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		5,113	5,013	8,671	18,797
財源内訳	特定				0
	財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
一般財源	5,113	5,013	8,671	18,797	

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

1日に製造できる量が限られている為、セリ前に敷料が不足しやすい

(2) 第3期の目標設定

敷料の質及び製造量増産への対策により、使用農家を増やす

(3) 目標達成のための方策

敷料の質及び製造量増産への対策、検討

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	敷料材料の確保及び提供
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		9,167	5,000	5,000	19,167
財 源 内 訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	750	1,000	1,000	2,750
一般財源		8,417	4,000	4,000	16,417

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	畜産の振興			
施策	(3)家畜排泄物適正処理	本冊の該当頁	81	
基本事業	ア 堆肥舎の整備促進	事業主体	町、農家	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	堆肥舎設置の呼びかけ
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		0	0	0	0	0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	堆肥舎設置の呼びかけ
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	0	0	0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

飼養頭数が増えてきている中、一時保管庫が多い為堆肥舎の規模を大きくする必要があ

(2) 第3期の目標設定

飼養頭数が増えてきている中、堆肥舎の規模拡大を推進する

(3) 目標達成のための方策

国、県の事業及び近代化資金を利用して堆肥舎の整備が出来ないか検討

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	国、県の事業及び近代化資金を利用して堆肥舎の整備
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)					0
財源内訳	特定財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	堆肥センター		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	畜産の振興		
施策	(3)家畜排泄物適正処理	本冊の該当頁	81
基本事業	イ 堆肥センターの活用による堆肥の回収	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	家畜排泄物(牛糞)回収7,517t 堆肥販売1,904t 15kg小袋6,071袋
24年度	家畜排泄物(牛糞)回収7,971t 堆肥販売2,419t 15kg小袋5,350袋
25年度	家畜排泄物(牛糞)回収7,717t 堆肥販売3,288t 15kg小袋4,229袋 トラック式散布車1台
26年度	家畜排泄物(牛糞)回収8,000t 堆肥販売3,586t 15kg小袋4,533袋

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		20,132	20,787	29,172	25,647	95,738
財源内訳	特定財源					0
	国庫支出金					0
	県支出金			3,977		3,977
	地方債					0
	その他	1,679		1,318	1,000	3,997
一般財源		18,453	20,787	23,877	24,647	87,764

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	家畜排泄物(牛糞)回収10,727t 堆肥販売3,903t 15kg小袋4,689袋
28年度	家畜排泄物(牛糞)回収 9,675t 堆肥販売4,608t 15kg小袋4,008袋
29年度	家畜排泄物(牛糞)回収 9,766t 堆肥販売4,288t 15kg小袋3,666袋

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		23,782	26,335	29,851	79,968
財源内訳	特定財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	11,622	12,821	13,668	38,111
一般財源		12,160	13,514	16,183	41,857

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

堆肥舎のキャパオーバーにより、回収を計画的に行えていない

(2) 第3期の目標設定

堆肥製造効率の向上

(3) 目標達成のための方策

堆肥製造期間の短縮を図る

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	家畜排泄物(牛糞)回収10,000t 堆肥販売4,500t 15kg小袋4,500袋
31年度 (2019年度)	家畜排泄物(牛糞)回収10,000t 堆肥販売4,500t 15kg小袋4,500袋
32年度 (2020年度)	家畜排泄物(牛糞)回収10,000t 堆肥販売4,500t 15kg小袋4,500袋

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		36,000	40,000	30,000	106,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	13,000	13,000	13,000	39,000
一般財源		23,000	27,000	17,000	67,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	畜産の振興		
施策	(4)家畜伝染病への対応	本冊の該当頁	81
基本事業	防疫体制の整備強化	事業主体	与論町家畜自衛防疫協議会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	衛生管理及び消毒の徹底を呼びかけた
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
財源	その他					0
一般財源		0	0	0	0	0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	衛生管理及び消毒の徹底を呼びかけた
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
財源	その他				0
一般財源		0	0	0	0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

島外からの導入牛及び人や車両に対する消毒の取組が不十分

(2) 第3期の目標設定

衛生管理の徹底(特に外部から来る人や車両に対する消毒)

(3) 目標達成のための方策

衛生管理の定期的な広報や見回り及び指導

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	衛生管理の定期的な広報や見回り及び指導
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	環境保全型農業の整備		
施策	(1)土づくりと施肥低減の推進	本冊の該当頁	83
基本事業	ア 土壌診断センターの活用	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	土壌分析(農家戸数140戸、分析地点数366件)
24年度	土壌分析(農家戸数140戸、分析地点数409件)
25年度	土壌分析(農家戸数140戸、分析地点数409件)
26年度	土壌分析

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		1,987	2,002	2,079	2,373	8,441
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		1,987	2,002	2,079	2,373	8,441

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	土壌分析及び処方箋の作成
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,405	2,539	2,336	7,280
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,405	2,539	2,336	7,280

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

診断農家数が少ない

(2) 第3期の目標設定

診断農家数の増加及び診断結果に基づく施肥改善

(3) 目標達成のための方策

広報・啓発の強化

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	土壌分析及び処方箋の作成
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		2,600	2,600	2,600	7,800
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,600	2,600	2,600	7,800

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	堆肥センター		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	環境保全型農業の整備		
施策	(1)土づくりと施肥低減の推進	本冊の該当頁	83
基本事業	イ 堆肥センターの活用	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	堆肥販売1,904t 15kg小袋6,071袋
24年度	堆肥販売2,419t 15kg小袋5,350袋
25年度	堆肥販売3,288t 15kg小袋4,229袋
26年度	堆肥販売3,586t 15kg小袋4,533袋

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		20,132	20,787	29,172	25,647	95,738
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金			3,977		3,977
	地方債					0
その他	1,679		1,318	1,000	3,997	
一般財源		18,453	20,787	23,877	24,647	87,764

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	堆肥販売3,903t 15kg小袋4,689袋
28年度	堆肥販売4,608t 15kg小袋4,008袋
29年度	堆肥販売4,288t 15kg小袋3,666袋

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		23,782	26,335	29,851	79,968
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他	11,622	12,821	13,668	38,111	
一般財源		12,160	13,514	16,183	41,857

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

堆肥製造過程の見直し

(2) 第3期の目標設定

堆肥の質の向上

(3) 目標達成のための方策

効率的な堆肥生産過程の確立, 人材育成

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	堆肥販売4,500t 15kg小袋4,500袋
31年度 (2019年度)	堆肥販売4,500t 15kg小袋4,500袋
32年度 (2020年度)	堆肥販売4,500t 15kg小袋4,500袋

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		36,000	40,000	30,000	106,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	13,000	13,000	13,000	39,000
一般財源		23,000	27,000	17,000	67,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	環境保全型農業の整備		
施策	(2)有機栽培等の普及	本冊の該当頁	83
基本事業	ア 生産性の向上	事業主体	与論町環境保全型農業推進委員会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	環境保全型農業に取り組む農家に対し、4,000円/10aを交付、インゲン、マンゴー等の天敵実証ほ設置
24年度	環境保全型農業に取り組む農家に対し、4,000円/10aを交付。有機インゲンIPM実証ほ等の設置。
25年度	〃
26年度	環境保全型農業に取り組む農家に対し、4,000円/10aを交付。飼料作物の肥料調査、検討、施肥低減技術の実証ほの設置。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		1,055	1,025	1,131	1,574	4,785
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金	118	108	75	200	501
	地方債					0
	その他					0
一般財源		937	917	1,056	1,374	4,284

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	環境保全型農業に取り組む農家に対し8,000円を交付。IPM技術確立のための研修会の実施や実証ほの設置。
31年度 (2019年度)	環境保全型農業に取り組む農家に対し8,000円を交付。IPM技術確立のための研修会の実施や実証ほの設置。
32年度 (2020年度)	環境保全型農業に取り組む農家に対し8,000円を交付。IPM技術確立のための研修会の実施や実証ほの設置。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第2期の計
総事業費(千円)		1,009	1,101	1,111	3,221
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金	307	470	499	1,276
	地方債				0
	その他				0
一般財源		702	631	612	1,945

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

環境保全型農業の技術や実施体制が確立されていない。

(2) 第3期の目標設定

IPM技術の確立・普及

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(3) 目標達成のための方策

実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等、交付金の活用
31年度 (2019年度)	実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等、交付金の活用
32年度 (2020年度)	実証ほの設置、研修会の開催、資材等への助成等、交付金の活用

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,452	1,500	1,500	4,452
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金	800	800	800	2,400
	地方債				0
	その他				0
一般財源		652	700	700	2,052

(6) その他

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	環境保全型農業の整備			
施策	(2)有機栽培等の普及	本冊の該当頁	83	
基本事業	イ 販売体制の整備	事業主体	与論町環境保全型農業推進委員会	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	市場流通対策会議
24年度	消費地会議
25年度	市場調査研修
26年度	流通・市場調査研修

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		937	917	1,056	1,374	4,284
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		937	917	1,056	1,374	4,284

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	流通市場調査、契約栽培会議
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	126	73	199
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	126	73	199

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

市場流通での販路確保が難しい。

(2) 第3期の目標設定

販路の開拓

(3) 目標達成のための方策

有機農家やグループの販路開拓のための活動への支援(補助事業の活用等)

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	販路開拓のための調査、販促、契約栽培会議
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		390	700	700	1,790
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金		300	300	600
	地方債				0
	その他				0
一般財源		390	400	400	1,190

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業
項目	環境保全型農業の整備		
施策	(3)赤土流出対策	本冊の該当頁	83
基本事業	赤土流出の防止	事業主体	県

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	古里地区沈砂池整備, 排水路工一式 負担金
24年度	古里地区沈砂池整備, 排水路工一式 負担金
25年度	古里地区沈砂池整備, 排水路工一式 負担金
26年度	古里地区沈排水路工一式 負担金

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		17,367	2,500	4,799	650	25,316
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債	13,000	2,500	4,700	600	20,800
	その他					0
一般財源		4,367	0	99	50	4,516

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	
28年度	
29年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

上流域での水路の改修が必要である。

(2) 第3期の目標設定

(3) 目標達成のための方策

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	
31年度 (2019年度)	
32年度 (2020年度)	

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第1節 農業	
項目	環境保全型農業の整備			
施策	(4)島内自給率の向上	本冊の該当頁	83	
基本事業	学校給食や事業者との連携	事業主体	町	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	農産物を学校給食へ納入。生産者交流会の実施
24年度	年間1,150kgの農産物を学校給食へ納入。生産者交流会の実施。
25年度	年間1,600kgの農産物を学校給食へ納入。生産者交流会の実施。
26年度	農産物を学校給食へ納入。生産者交流会の実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	農産物を学校給食へ納入。生産者交流会の実施。生産体制の整備
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の予算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

台風等の自然災害による供給量の減少。供給品目が少ない。生産者の高齢化。

(2) 第3期の目標設定

安定的な農産物の供給。供給品目の増加。後継者育成。

(3) 目標達成のための方策

生産体制の整備。後継者育成。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	農産物を学校給食へ納入。生産者交流会の実施。生産体制の整備
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業	
項目	漁業の振興			
施策	(1)作り育てる漁業の推進	本冊の該当頁	86	
基本事業	ア 豊かな海づくり	事業主体	与論町漁業集落	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	藻場造成
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

事業費については、離島漁業再生支援事業に計上

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	藻場造成
28年度	藻場造成
29年度	藻場造成

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

事業費については、離島漁業再生支援事業に計上

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

天然の藻場回復には至らなかった。

(2) 第3期の目標設定

藻場の食害状況調査の継続・食害対策を行い資源回復を図る。

(3) 目標達成のための方策

モニタリングによる食害状況の調査。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	藻場造成
31年度 (2019年度)	藻場造成
32年度 (2020年度)	藻場造成

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定 財源	事業費については、離島漁業 再生支援事業に計上			0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業	
項目	漁業の振興			
施策	(1)作り育てる漁業の推進	本冊の該当頁	86	
基本事業	イ 海面養殖への取組	事業主体	与論町漁業集落	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	スーナ・もずくの養殖試験
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源						0

事業費については、離島漁業再生支援事業に計上

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	
28年度	
29年度	スーナ養殖試験

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源					0

事業費については、離島漁業再生支援事業に計上

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

スーナ・もずくとも食害があった。

(2) 第3期の目標設定

スーナの養生技術の確立を図る。

(3) 目標達成のための方策

陸上での試験養殖を行いながら天然物の復活を図る。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	スー+養殖試験
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

事業費については、離島漁業再生支援事業に計上

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業	
項目	漁業の振興			
施策	(1)作り育てる漁業の推進	本冊の該当頁	86	
基本事業	ウ 栽培漁業の推進	事業主体	与論町漁業集落	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	種苗放流(スジアラ・夜光貝)
24年度	種苗放流(夜光貝)
25年度	種苗放流(スジアラ・夜光貝)
26年度	種苗放流(夜光貝・トコブシ)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債	事業費については、離島漁業再生支援事業に計上				0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	種苗放流(シラヒゲウニ・トコブシ・夜光貝)
28年度	種苗放流(シラヒゲウニ)
29年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	事業費については、離島漁業再生支援事業に計上			0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

継続した資源管理に努める必要がある。

(2) 第3期の目標設定

各種種苗の放流により資源回復を目指す。

(3) 目標達成のための方策

シラヒゲウニ等ある程度の大きさまで畜養し放流する。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	種苗放流(シラヒゲウニ・トコブシ・夜光貝等)
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

事業費については、離島漁業再生支援事業に計上

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業
項目	漁業の振興		
施策	(2)集落による漁業づくり	本冊の該当頁	86
基本事業	離島漁業再生支援事業の推進	事業主体	漁協

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	漁場の生産力・創意工夫を活かした取組
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		21,488	21,488	21,488	19,040	83,504
財源内訳	特定	10,744	10,744	10,744	9,520	41,752
	財源	5,372	5,372	5,372	4,760	20,876
	地方債					0
	その他					0
一般財源		5,372	5,372	5,372	4,760	20,876

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	漁場の生産力・創意工夫を活かした取組
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		13,600	13,600	12,204	39,404
財源内訳	特定	6,800	6,800	7,002	20,602
	財源	3,400	3,400	2,601	9,401
	地方債				0
	その他				0
一般財源		3,400	3,400	2,601	9,401

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

取組の成果が数値的に現れない部分があった。

(2) 第3期の目標設定

新たな取り組みの導入を行い世帯所得向上に努める。

(3) 目標達成のための方策

既存の取組の充実と新たな漁法の導入や漁業資源の回復に努める。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	漁場の生産力・創意工夫を活かした取組
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		14,004	14,004	14,004	42,012
財 源 内 訳	特定財源				
	国庫支出金	7,002	7,002	7,002	21,006
	県支出金	3,501	3,501	3,501	10,503
	地方債				0
	その他				0
一般財源		3,501	3,501	3,501	10,503

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業	
項目	漁業の振興			
施策	(3)施設の充実と環境整備の推進	本冊の該当頁	86	
基本事業	ア 加工施設等の充実	事業主体	漁協	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	貯氷庫一式
24年度	浮魚礁一基・製氷施設一式
25年度	
26年度	浮魚礁一式・荷揚げ用ホイスター一式

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		1,500	9,600	0	2,467	13,567
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金		5,100			5,100
	地方債					0
その他					0	
一般財源		1,500	4,500		2,467	8,467

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	
28年度	加工施設等整備
29年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	13,054	0	13,054
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金		6,527		6,527
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源			6,527		6,527

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

販路の開拓等。

(2) 第3期の目標設定

新商品の開発及び販路開拓等。

(3) 目標達成のための方策

各種イベントへの出店や宣伝の実施。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	加工関連施設整備、販路拡大
31年度 (2019年度)	加工関連施設整備、販路拡大
32年度 (2020年度)	加工関連施設整備、販路拡大

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,000	1,000	1,000	3,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,000	1,000	1,000	3,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業
項目	漁業の振興		
施策	(3)施設の充実と環境整備の推進	本冊の該当頁	86
基本事業	イ 製氷施設・冷凍施設の充実	事業主体	漁協

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	貯氷庫一式
24年度	製氷施設一式
25年度	
26年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		1,500	7,650	0	2,467	11,617
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金		5,100			5,100
	地方債					0
	その他					0
一般財源		1,500	2,550		2,467	6,517

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	製氷施設修繕一式
28年度	冷凍施設一式
29年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,706	10,180	0	11,886
財源内訳	特定				
	国庫支出金		5,090		5,090
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,706	5,090		6,796

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

出荷時期が集中する冬場で氷不足が生じた。

(2) 第3期の目標設定

製氷施設・冷凍施設の維持管理や整備をし、安定した水産物の出荷を図る。

(3) 目標達成のための方策

適正な施設の維持管理の実施。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	製氷・冷凍施設整備
31年度 (2019年度)	製氷・冷凍施設整備
32年度 (2020年度)	製氷・冷凍施設整備

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		2,000	2,000	2,000	6,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,000	2,000	2,000	6,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業
項目	漁業の振興		
施策	(3)施設の充実と環境整備の推進	本冊の該当頁	86
基本事業	ウ 環境整備	事業主体	漁協

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	
24年度	浮魚礁一式
25年度	
26年度	浮魚礁一式・荷揚げ用ホイスター式

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	1,750	0	2,334	4,084
財源内訳	特定					0
	財源					0
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源			1,750		2,334	4,084

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	浮魚礁の設置・維持管理
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				0
	財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

設置した魚礁の流出があった。

(2) 第3期の目標設定

浮き魚礁等の設置等により環境整備を図る。

(3) 目標達成のための方策

浮魚礁の点検・補修等による適正な維持管理。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	浮魚礁の設置・維持管理
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		3,000	3,000	3,000	9,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	1,500	1,500	1,500	4,500
	一般財源	1,500	1,500	1,500	4,500

(6) その他

--

担当部署	建設課		
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業
項目	漁業の振興		
施策	(3)施設の充実と環境整備の推進	本冊の該当頁	86
基本事業	エ 漁港施設の機能保全(第2期実施計画から実施)	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	
24年度	
25年度	
26年度	茶花漁港機能保全(計画策定)の実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	1,000	1,000
財源内訳	特定国庫支出金				800	800
	特定県支出金					0
	財源地方債					0
	財源その他					0
	一般財源				200	200

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	
28年度	
29年度	

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	財源地方債				0
	財源その他				0
	一般財源				0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

①事業費の財源確保	②計画的な事業実施
-----------	-----------

(2) 第3期の目標設定

早期の事業完了

(3) 目標達成のための方策

①実施設計の十分な検討	②地元漁協との密接な連携	③綿密な工法協議
-------------	--------------	----------

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	
31年度 (2019年度)	麦屋漁港設計委託
32年度 (2020年度)	麦屋漁港機能保全補修 航路浚渫=2660m ³ 防波堤・物揚場補修

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	400	10,000	10,400
財 源 内 訳	特定 財源 国庫支出金		338	8,500	8,838
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源			62	1,500	1,562

(6) その他

--

担当部署	建設課		
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業
項目	漁業の振興		
施策	(3)施設の充実と環境整備の推進	本冊の該当頁	86
基本事業	オ 水産物供給基盤整備(第2次実施計画から実施)	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	
24年度	
25年度	
26年度	茶花漁港施設整備の実施

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	70,000	70,000
財 源 内 訳	特定 国庫支出金				63,000	63,000
	特定 県支出金					0
	財 地方債					0
	源 その他					0
一般財源					7,000	7,000

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	防波堤の改良 L=116m 護岸改良 L=15m
28年度	防波堤の改良 L=50m
29年度	防波堤の改良 L=110m

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		150,000	88,123	176,000	414,123
財 源 内 訳	特定 国庫支出金	135,000	79,310	158,400	372,710
	特定 県支出金				0
	財 地方債				0
	源 その他				0
一般財源		15,000	8,813	17,600	41,413

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

①事業費の財源確保 ②計画的な事業実施

(2) 第3期の目標設定

早期の事業完了

(3) 目標達成のための方策

①実施設計の十分な検討 ②地元漁協との密接な連携 ③綿密な工法協議

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	西防波堤(新設)L=20m 北防波堤(改良)=10.4m
31年度 (2019年度)	
32年度 (2020年度)	

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		110,666	0	0	110,666
財 源 内 訳	特定 国庫支出金	99,600			99,600
	特定 県支出金				0
	財 源 地方債				0
	財 源 その他				0
一般財源		11,066			11,066

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業	
項目	漁業の振興			
施策	(4)マーケティング対策の充実	本冊の該当頁	86	
基本事業	ア 市況情報提供システムの確立	事業主体	漁協	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	各市況の情報収集
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	各市況の情報収集
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

沖縄・鹿児島向け以外の他市場の調査が必要である。

(2) 第3期の目標設定

高値取引のできる市場の調査が必要である。

(3) 目標達成のための方策

情報収集を行い適地出荷を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	各市況の情報収集, 特産品販売や市況情報の供給等
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第2節 水産業
項目	漁業の振興		
施策	(4)マーケティング対策の充実	本冊の該当頁	86
基本事業	イ マーケティングの推進	事業主体	漁協

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	適地出荷
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					0
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源						0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	適地出荷
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

販売網の構築。

(2) 第3期の目標設定

高値取引できる市場出荷を図る。

(3) 目標達成のための方策

情報収集を行い適地出荷を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	適地出荷
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源					0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第3節 商工業
項目	商工業の振興		
施策	(1)商工業の育成	本冊の該当頁	88
基本事業	地域ICTを活用した商工業の活性化	事業主体	町・商工会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	「ヨロン観光まちづくり支援サービス」によるインターネットを活用した販路の積極的な開拓
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		1,200	1,200	1,200	1,200	4,800
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	720	720	720	720	2,880
一般財源		480	480	480	480	1,920

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	「ヨロン観光まちづくり支援サービス」によるインターネットを活用した販路の積極的な開拓。
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,200	1,200	454	2,854
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	720	720		1,440
一般財源		480	480	454	1,414

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

HPを活用し情報の発信や事業者間同士の情報の共有ができたが、スマートフォンへの対応など利便性を向上し、会員が利用しやすい環境を整える必要がある。

(2) 第3期の目標設定

スマートフォンに対応した情報通信環境の整備し積極的に販路の拡大を行うとともに、商工事業による新分野開拓のための研修会の定期的な開催。

(3) 目標達成のための方策

スマートフォン対応などHPの内容の充実及び特産品開発事業の積極的な活用と内容の具現化。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	商工会HP運営維持管理補助及び特産品開発事業における研修会の開催
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		454	0	0	454
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		454	0	0	454

(6) その他

29年度より商工会独自のHPを立ち上げており、販路開拓及び情報発信、会員の情報共有を行っている。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第3節 商工業
項目	商工業の振興		
施策	(2)経営金融対策	本冊の該当頁	88
基本事業	中小企業への金融対策の強化	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	町内金融機関との連携による緊急保証(セーフティネット保証)制度の推進及び研修会等への参加
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の予算・決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	49	344	550	943
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源		0	49	344	550	943

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	町内金融機関との連携による緊急保証(セーフティネット保証)制度の推進及び研修会等への参加。
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		360	214	120	694
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金	185	123	74	382
	地方債				0
その他				0	
一般財源		175	91	46	312

3 第3期の実実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

商工業振興資金融資制度(町・県)の活用に関する積極的な広報宣伝が必要だった。

(2) 第3期の目標設定

災害が起こった場合や県から助成が出た場合、商工会等と連携し積極的な広報を行い、活用を推進する。

(3) 目標達成のための方策

県及び商工会・金融機関と連携を図り、商工業振興資金融資制度(町)及び災害時の利子補給事業についても利用促進に努める。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	関係する各種制度の周知及び利用促進
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)※30年度は見込み

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		128	30	0	158
財源内訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金	65	30		95
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	0	0	0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章	節名	第3節 商工業
項目	商工業の振興		
施策	(3)魅力ある商店街づくり	本冊の該当頁	88
基本事業	魅力ある中心市街地の形成	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	商工会青年部を中心とした商店街活性化イベント等の開催。
24年度	//
25年度	//
26年度	与論町銀座通り会において、街路灯や放送設備を設置し、防犯、防災面に努

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	5,195	5,195
財源内訳	特定					0
	財源					0
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
財源	その他				3,207	3,207
一般財源					1,988	1,988

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	商工会青年部を中心とした商店街活性化イベント等の開催。
28年度	//
29年度	//

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				0
	財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
財源	その他				0
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

空き店舗の有効活用や商店街の景観向上

(2) 第3期の目標設定

商店街や通り会との定例会等を実施するとともに新規イベントの開催についても検討する。

(3) 目標達成のための方策

他市町村の成功事例を積極的に調査・研修し、分野ごとのリーダーを育成する。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	魅力ある中心市街地の形成に向けた、調査・研修の開催。沿道の緑化推進等による景観向上。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		500	500	500	1,500
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		500	500	500	1,500

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課			
章名	第3章	節名	第3節 商工業	
項目	商工業の振興			
施策	(4)商工業振興の推進体制づくり	本冊の該当頁	88	
基本事業	商工会の育成強化	事業主体	町・商工会	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	業種別部会活動の活性化と組織化, 経営技術等の研修会の開催
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,000	2,000	2,000	2,500	8,500
財源内訳	特定					0
	財源					0
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
一般財源	2,000	2,000	2,000	2,500	8,500	

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	業種別部会活動の活性化と組織化, 経営技術等の研修会の開催
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,500	2,417	2,176	7,093
財源内訳	特定				0
	財源				0
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
一般財源	2,500	2,417	2,176	7,093	

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

経営診断, 地場産特産品の開発等に伴う検証会や業種部会活動の不足。

(2) 第3期の目標設定

業種別部会の更なる活性化と組織活動の強化, 地場特産品の開発やPRの支援。

(3) 目標達成のための方策

商工事業による新分野開拓のための研修会の開催や販路の積極的な開拓。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	業種別部会活動の活性化と組織化, 経営技術等の研修会の開催
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		2,176	2,176	2,176	6,528
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,176	2,176	2,176	6,528

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(1)観光誘客対策	本冊の該当頁	91
基本事業	ア 与論町観光ルネサンス計画の推進	事業主体	与論町・ヨロン島観光協会・民間団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	集客プロモーションの強化・拡充、ゲストに対するおもてなし体制の強化充
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,730	8,605	6,705	6,870	27,910
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	1,757	2,255	2,655	1,907	8,574
一般財源		3,973	6,350	4,050	4,963	19,336

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	集客プロモーションの強化・拡充、商品サービス開発(狭義)
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,328	2,238	1,952	6,518
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,328	2,238	1,952	6,518

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

観光ルネサンス計画の骨子「ゆんぬツーリズム」活性化のため、沖縄県への観光観光セールスやメディアへの情報発信を行い、ロケ受入れ体制を充実したことでメディア間の反響を呼びテレビや雑誌などでの露出が多くなり、入込の増加にも貢献した。一方、島の文化・人を素材とした受入メニューの開発が滞っている。

(2) 第3期の目標設定

集客プロモーションを強化しながら、体験型商品を創出する。

(3) 目標達成のための方策

沖縄県北部地域との観光連携を進めつつ、メディア誘致、エコツーリズムの商品化を行

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	集客プロモーションの強化・拡充、商品サービス開発(狭義)
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		2,176	2,176	2,176	6,528
財 源 内 訳	特定 財 源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,176	2,176	2,176	6,528

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課			
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業	
項目	観光の振興			
施策	(1)観光誘客対策	本冊の該当頁	91	
基本事業	イ 個人型旅行者の誘客	事業主体	町・観光協会	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	インターネット及び各種メディアを駆使した与論島のPR
24年度	〃
25年度	〃
26年度	インターネット及び各種メディアを駆使した与論島のPR及び市場調査

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		0	0	0	0	0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	各種メディアとのタイアップ企画番組の作成
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		9,900	29,974	20,000	59,874
財源内訳	特定				
	国庫支出金	9,900	14,987	10,000	34,887
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	14,987	10,000	24,987

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

メディア戦略により入込の増加が得られているが、テレビ放映だけだと魅力ある映像がー過性となる。

(2) 第3期の目標設定

ネットコンテンツの充実による入込の更なる増加(80,000人)を図ると共に、市場調査によるデータ蓄積を行う。

(3) 目標達成のための方策

動画制作及びデジタルマーケティングを活用し、広告等により潜在する顧客の来島機会を加速させる。ネットコンテンツを充実させインバウンドにも対応できるよう、視覚による情報提供の推進を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	国頭村や本部町を中心とした観光連携として大石林山・海洋博公園等に地域商品券のクーポンを設置すると共に、イベント等を通して交流と周知を図る。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		36,000	20,000	20,000	76,000
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金	18,000	10,000	10,000	38,000
	県支出金		2,000	2,000	4,000
	地方債				0
	その他				0
一般財源		18,000	8,000	8,000	34,000

(6) その他

30年度の単費外財源は地方創生交付金活用予定 31年度～の単費外財源は奄振LP事業にて奄美群島来訪機会創出事業予定
--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(1)観光誘客対策	本冊の該当頁	91
基本事業	ウ 沖縄～ヨロン～奄美の観光ルートの確立	事業主体	町・観光協会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	沖縄観光コンベンションビューロー及び奄美群島観光連盟との連携強化・旅行会社との共同企画による周遊ルートの商品開発・那覇モノレール車内広告・新聞・ラジオによる公告
24年度	//
25年度	//
26年度	沖縄観光コンベンションビューロー及び奄美群島観光連盟との連携強化・旅行会社との共同企画による周遊ルートの商品開発・ラジオによる公告

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		600	600	600	600	2,400
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		600	600	600	600	2,400

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	ツアー等を主体とした旅行者に地域商品券を付与し、来島意欲の向上を図ると共に旅行業業界や島内での周知、地域商品券利用拡大を行った。
28年度	//
29年度	沖縄経由の旅行者に地域商品券を付与し、旅行者入込の増大をと共に、空路だけでなく海路での来島機会推進を図った。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		15,194	33,400	19,068	67,662
財源内訳	特定				
	国庫支出金	15,194	16,700	9,200	41,094
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	16,700	9,868	26,568

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

入込の増大及び地域商品券の周知については一定の効果が見られたものの、特に沖縄経由でフェリーを利用出来ることが周知されていない。

(2) 第3期の目標設定

飛行機の増便が見込まれない中、入込増大を図るためにフェリーの利用を促すことや、世界自然遺産登録を見据えた増加する観光客を呼び入れるため、沖縄北部地域と連携した誘客と旅行経路の確立に取り組む。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画〈基本事業〉

(3) 目標達成のための方策

世界自然遺産登録候補地である沖縄北部地域などを重点に、経由して来島する旅行者に地域商品券を付与し、やんばる旅行の一つのルート形成を定着させる。海路の利用を推進する。

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	国頭村や本部町を中心とした観光連携として大石林山・海洋博公園等に地域商品券のクーポンを設置すると共に、イベント等を通して交流と周知を図る。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		4,000	10,000	10,000	24,000
財 源 内 訳	特定				
	財				
	源				
	国庫支出金	50	5,000	5,000	10,050
	県支出金		1,000	1,000	2,000
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	3,950	4,000	4,000	11,950

(6) その他

31年度～の単費外財源は奄振LP事業にて世界遺産ロード構築に向けた戦略的交流促進事業予定

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課			
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業	
項目	商工業の振興			
施策	(1)観光誘客対策	本冊の該当頁	91	
基本事業	エ 地域ICT事業の活用	事業主体	町・観光協会・商工会	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	アクセス数(290,000件)・会員登録数(142名)
24年度	アクセス数(297,000件)・会員登録数(230名)
25年度	アクセス数(357,000件)・会員登録数(303名)
26年度	アクセス数(303,101件)・会員登録数(350名)

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		2,818	1,280	1,280	1,277	6,655

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	アクセス数(394,000件)・会員登録数(543名)
28年度	アクセス数(339,261件)・会員登録数(568名)
29年度	アクセス数(159,584件)・会員登録数(568名)※4月～8月末のみ

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,397	1,330	454	3,181
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,397	1,330	454	3,181

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

アクセス数の伸び悩み及びスマートフォンに対応できていない部分があった。

(2) 第3期の目標設定

スマートフォンに対応した情報通信環境の整備、積極的な情報発信・更新

(3) 目標達成のための方策

スマートフォン対応のHPの運営、効果的なイベントの開催

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	アクセス数160,000 ・会員登録数570名※4か月分
31年度 (2019年度)	各種団体HPの運営維持管理補助
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		454	0	0	454
財 源 内 訳	特定 財 源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		454	0	0	454

(6) その他

29年度より観光協会、商工会がそれぞれスマートフォンに対応したHPの運営を行っている。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(1)観光誘客対策	本冊の該当頁	91
基本事業	才 各種会議の与論誘致の推進	事業主体	町・観光協会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	各種担当会議等における与論島のPR
24年度	//
25年度	//
26年度	//

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源	0	0	0	0	0

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	各種担当会議等における与論島のPR
28年度	//
29年度	//

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	0	0	0	0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

各種会議等の開催は増えてきたものの、また与論島で開催したいと思える対応が必要である。

(2) 第3期の目標設定

各種担当会議や大きなイベントの与論町開催の誘致

(3) 目標達成のための方策

各種担当会議等における与論島開催の誘致活動を行う

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	各種担当会議等における与論島のPR
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	0	0	0

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課			
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業	
項目	観光の振興			
施策	(2)受入れ対策	本冊の該当頁	91	
基本事業	ア 民泊受入れ対策	事業主体	町・観光協会	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	民泊コーディネーターの育成・観光協会に総合案内窓口設立・先進地視察研
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		210	330	330	708	1,578
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源		210	330	330	708	1,578

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	民泊コーディネーターの育成・観光協会に総合案内窓口設立・先進地視察研
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,001	0	0	2,001
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金	2,001			2,001
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

修学旅行や一般旅行者を受入れる民泊登録件数が少ないことと、既存事業者を活発に活用できていない。

(2) 第3期の目標設定

民泊登録件数50軒、民泊コーディネーター育成

(3) 目標達成のための方策

民泊新法を活用した登録も行いながら、先進地研修や情報発信を推進する

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	民泊衛生設備リニューアル推進事業(奄振)、諸研修(村の魅力活用実践事業)
31年度 (2019年度)	先進地研修及び情報発信(村の魅力活用実践事業)
32年度 (2020年度)	諸研修

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		4,710	510	300	5,520
財 源 内 訳	特定				
	国庫支出金	2,000			2,000
	県支出金	700	250		950
	地方債				0
	その他				0
一般財源		2,010	260	300	2,570

(6) その他

30年度の単費外財源は奄振LP事業にて民泊を核とした与論らしさ体験促進事業予定

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(2)受入対策	本冊の該当頁	91
基本事業	イ 修学旅行の誘致	事業主体	町・観光協会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	従来の誘致活動に加え、沖縄県の修学旅行の誘致活動
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃、民泊利用への取組み。

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		705	941	854	900	3,400
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	地方債					0
	その他	216	247	338	250	1,051
一般財源		489	694	516	650	2,349

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	従来の誘致活動及び民泊を活用した体験型修学旅行誘致
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	141	160	301
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	141	160	301

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

受入学校数が増加していない。

(2) 第3期の目標設定

修学旅行及び研修旅行のさらなる誘致。

(3) 目標達成のための方策

修学旅行誘致説明会への参加及び沖縄県北部地域と連携した修学旅行の誘致。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	従来の誘致活動に加えOCVB・沖縄県北部地域と連携した誘致活動。
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	262	262	524
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	262	262	524

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課			
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業	
項目	観光の振興			
施策	(2)受け入れ対策	本冊の該当頁	91	
基本事業	ウ 新しい旅行商品の造成と既存商品の複合型プランの造成	事業主体	町・観光協会	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	ゆんぬツーリズム等を活用したメニューの造成・開発、オプションツアー販売
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		210	330	330	708	1,578
財源内訳	特定					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
一般財源		210	330	330	708	1,578

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	ゆんぬツーリズム等を活用したメニューの造成・開発、オプションツアー販売
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		1,245	1,245	1,245	3,735
財源内訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,245	1,245	1,245	3,735

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

拠点となるゆんぬ体験館の利用者は徐々に伸びる傾向にあるが、更なるメニューの開発に取り組む必要がある。

(2) 第3期の目標設定

個人型旅行者のゆんぬ体験館利用者を1万人にする。

(3) 目標達成のための方策

体験内容の充実を図る。ゆんぬ体験館のモニターツアーを開催し、内外にPRすると共にメニューを洗練させる。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	ゆんぬツーリズム等を活用したメニューの造成・開発、オプションツアー販売
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		1,245	2,245	2,245	5,735
財 源 内 訳	特定				
	国庫支出金		50	50	100
	県支出金		10	10	20
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,245	2,245	2,245	5,735

(6) その他

31年度～の単費外財源は奄振LP事業にて民泊を核とした与論らしさ体験促進事業予定

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課			
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業	
項目	観光の振興			
施策	(2)受入れ対策	本冊の該当頁	91	
基本事業	エ 人材育成及びホスピタリティの醸成	事業主体	与論町・与論島観光協会・民間団体等	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	観光業者先進地研修事業、ゆんぬツーリズム育成事業
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		549	214	316	450	1,529
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	168	56	125	125	474
一般財源		381	158	191	325	1,055

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	観光関連業者先進地視察研修、ゆんぬツーリズム育成事業
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		154	59	225	438
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		154	59	225	438

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

人材育成及び確保については人手不足も相まって厳しい状況にある。

(2) 第3期の目標設定

旅行者の滞在性向上と共に、観光関連事業者を活用しやすいシステム作りに取り組み、観光業の魅力向上を図る。

(3) 目標達成のための方策

先進地研修やゆんぬツーリズム育成事業を取入れながら、観光協会などのDMO様組織との連携を図り、来島者への情報提供を増進させると共に、住民共同型のイベント活用を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	観光関連業者先進地視察研修、ゆんぬツーリズム育成事業
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		450	450	450	1,350
財 源 内 訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		450	450	450	1,350

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(2)受入れ対策	本冊の該当頁	91
基本事業	オ 各種スポーツ大会や合宿等の誘致	事業主体	町・観光協会・教育委員会・各種団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	スポーツ合宿の誘致活動
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		141	132	224	200	697
財源内訳	特定国庫支出金					0
	特定県支出金					0
	地方債					0
	その他	43	35	89	56	223
	一般財源	98	97	135	144	474

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	スポーツ合宿の誘致活動
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	61	61
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	0	0	61	61

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

プロスポーツの合宿誘致は困難であり、学生を対象とした合宿誘致を図る必要がある。

(2) 第3期の目標設定

ゆいランドを使用した学生向けのスポーツ合宿の誘致。

(3) 目標達成のための方策

教育委員会や各種スポーツ団体等と連携し学生へのスポーツ合宿及びゼミ等の教育合宿等を斡旋しているエージェントに営業を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	スポーツ合宿及び教育合宿の誘致活動
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		0	125	125	250
財 源 内 訳	特定				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		0	125	125	250

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課			
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業	
項目	観光の振興			
施策	(3)与論独自の観光地づくり	本冊の該当頁	91	
基本事業	ア「ゆんぬツーリズム」の推進	事業主体	町・観光協会	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	島ならではの魅力ある商品開発・旅行会社へのPR・ガイド質向上の研修
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		210	330	330	708	1,578
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源		210	330	330	708	1,578

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	奄美群島エコツアーガイド育成研修への参加推進
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		0	0	0	0
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源					0

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

体験メニューの充実と定着化が停滞している。

(2) 第3期の目標設定

エコツアーガイド等を利用した「ヒト」観光により、島の素材をより魅力的に伝えると共に新たな体験メニューの開発に取り組む。

(3) 目標達成のための方策

ヨロン島エコツアーガイド連絡協議会とゆんぬ体験館を連携させ、メニュー開発・体験型観光利用推進を図ると共に観光協会HP等に掲載し情報発信を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	島ならではの魅力ある商品開発・旅行会社へのPR・ガイド質向上の研修
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		4,000	2,000	2,000	8,000
財 源 内 訳	特定 財 源	2,000	1,000	1,000	4,000
	国庫支出金	2,000	1,000	1,000	4,000
	県支出金	400	100	100	600
	地方債				0
	その他				0
一般財源		1,600	900	900	3,400

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画〈基本事業〉

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(3)与論独自の観光地づくり	本冊の該当頁	91
基本事業	イ 環境美化・植栽事業の推進	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	公共施設周辺植栽・環境整備
24年度	城跡遊歩道整備及び公共施設周辺植栽・環境整備
25年度	公共施設周辺植栽・環境整備
26年度	ビーチクリーナー導入・海岸植栽整備事業

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		1,980	6,099	2,841	26,000	36,920
財源内訳	特定					
	財源		3,103		13,000	16,103
	国庫支出金				1,300	1,300
	県支出金				6,900	6,900
	地方債					0
その他						
一般財源		1,980	2,996	2,841	4,800	12,617

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	海岸及び公共施設周辺植栽・環境整備、大金久遊歩道一部改修、大金久バースハウス改修、観光案内板整備(モニュメント50か所・案内看板50か所)
28年度	大金久枯モクマオウ撤去及び破碎処理、周辺植栽・環境整備
29年度	大金久枯モクマオウ撤去及び破碎処理、周辺植栽・環境整備

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		51,066	28,443	31,032	110,541
財源内訳	特定				
	財源	25,500	13,934	14,898	54,332
	国庫支出金	5,100	2,786	2,980	10,866
	県支出金				0
	地方債				0
その他					
一般財源		20,466	11,723	13,154	45,343

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

老朽化した標識などの刷新及び大金久海岸の景観整備に努め、来島者の滞在環境向上を図っているが、魅力ある景観づくりや植栽環境づくりには更なる時間と投資が必要であるため、引き続き継続していく必要がある。

(2) 第3期の目標設定

観光拠点整備を見据え、大金久一帯が魅力ある最大の観光拠点となるよう環境整備に注力する。県と連携し西側の観光拠点であるビドウ遊歩道一帯の周景整備を行う。

(3) 目標達成のための方策

遊歩道改修と共に植栽などの関連整備を併せて進める。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	遊歩道改修L=300、周景・植栽整備
31年度 (2019年度)	遊歩道改修L=300、周景・植栽整備
32年度 (2020年度)	遊歩道改修L=300、周景・植栽整備

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		21,300	23,000	23,000	67,300
財 源 内 訳	特定				
	財源				
	国庫支出金	10,650	10,650	10,650	31,950
	県支出金	2,130	2,130	2,130	6,390
	地方債				0
	その他				0
一般財源		8,520	10,220	10,220	28,960

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(3)与論独自の観光地づくり	本冊の該当頁	91
基本事業	ウ ゆんぬ体験館等の観光施設の活用促進	事業主体	町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	サザンクロスセンター・ゆんぬ体験館をヨロン島観光協会へ指定管理委託
24年度	//、及び皆田海岸公衆トイレ・大金久バースハウスリニューアル整備
25年度	//、及び寺崎海岸・大金久海岸コテージ村コテージ棟3棟、炊事棟整備
26年度	//、及び大金久海岸コテージ村コテージ棟3棟、マリン体験倉庫整備

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		5,668	47,149	47,825	44,095	144,737
財源内訳	特定国庫支出金		17,400	20,894	19,000	57,294
	特定県支出金		1,740	2,089	1,900	5,729
	特定地方債				14,700	14,700
	特定その他					0
	一般財源	5,668	28,009	24,842	8,495	67,014

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	サザンクロスセンター・ゆんぬ体験館をヨロン島観光協会へ指定管理委託
28年度	//
29年度	//

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		8,399	6,344	6,018	20,761
財源内訳	特定国庫支出金				0
	特定県支出金				0
	特定地方債				0
	特定その他				0
	一般財源	8,399	6,344	6,018	20,761

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

体験メニューの充実と情報発信による利用者増への取組み。観光施設については維持管理を徹底するため指定管理することも検討が必要。

(2) 第3期の目標設定

施設利用者の増、大金久一帯観光施設の指定管理。

(3) 目標達成のための方策

集客を上げる施設運営の実施及びSNS等を用いた情報発信。観光施設の指定管理委託により施設整備を徹底し受入環境の充実・向上を図る。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	サザンクロスセンター・ゆんぬ体験館をヨロン島観光協会へ指定管理委託
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		5,800	5,800	5,800	17,400
財 源 内 訳	特定 財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		5,800	5,800	5,800	17,400

(6) その他

DMO設立の動向を注視しながら、31年度以降指定管理について検討する必要がある。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(4)ヨロンマラソンの充実発展	本冊の該当頁	92
基本事業	オンリーワンのマラソン大会の確立	事業主体	ヨロンマラソン実行委員会

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	第21回ヨロンマラソン大会開催	出走者数1,171名
24年度	第22回ヨロンマラソン大会開催	出走者数1,135名
25年度	第23回ヨロンマラソン大会開催	出走者数1,091名
26年度	第24回ヨロンマラソン大会開催	出走者数918名

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		6,000	6,000	6,000	6,500	24,500
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他					0	
一般財源		6,000	6,000	6,000	6,500	24,500

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	第25回ヨロンマラソン大会開催	出走者数949名
28年度	第26回ヨロンマラソン大会開催	出走者数840名
29年度	第27回ヨロンマラソン大会開催	出走者数950名

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		7,000	5,317	4,791	17,108
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他				0	
一般財源		7,000	5,317	4,791	17,108

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

宿泊施設不足により参加できないランナーが多く、またボランティアスタッフの負担増もあり、地域全体で参加したくなる大会にすることが必要。

(2) 第3期の目標設定

イベント民泊、民泊等の推進により宿泊施設不足対策を行うとともに、ボランティアが積極的に楽しみながら参加できる大会。

(3) 目標達成のための方策

イベント民泊の推進、記念大会の開催、ランナー・島民と一緒に楽しみ参加できる企画立案。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	第28回ヨロンマラソン大会開催運営費補助事業
31年度 (2019年度)	第29回ヨロンマラソン大会開催運営費補助事業
32年度 (2020年度)	第30回ヨロンマラソン大会開催運営費補助事業(記念大会)

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		5,500	5,500	7,000	18,000
財 源 内 訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		5,500	5,500	7,000	18,000

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	商工観光課		
章名	第3章 産業	節名	第4節 観光業
項目	観光の振興		
施策	(5)推進体制づくり	本冊の該当頁	92
基本事業	観光協会及び各種団体等との連携強化	事業主体	与論町・ヨロン島観光協会・関係団体等

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	商工・観光関連団体との連携による各種イベントの開催
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		0	0	6,885	3,760	10,645
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他			2,726	1,044	3,770
一般財源		0	0	4,159	2,716	6,875

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	ヨロン島ファン感謝祭及び商工・観光関連団体との定例会の開催
28年度	商工・観光関連団体との定例会の開催
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		21,980	15,177	13,176	50,333
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		21,980	15,177	13,176	50,333

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

イベントを開催するにあたり、集客数を重要視するのか、来客者と各種業者との結びつきを中心とするか検討を要した。

(2) 第3期の目標設定

内容を提供型にするのではなく、島の関係各種団体、来島者(観光客)との共有型とする。

(3) 目標達成のための方策

観光協会や関係団体との定例会を開催し、具体的な施策等の意見交換会を行う。

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	商工・観光関連団体との定例会の開催
31年度 (2019年度)	〃
32年度 (2020年度)	〃

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		15,056	15,056	15,056	45,168
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
一般財源		15,056	15,056	15,056	45,168

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第5節 特産品の開発
項目	特産品開発		
施策	(1)地場産加工品の創出	本冊の該当頁	94
基本事業	ア 特産品開発推進	事業主体	任意団体、町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	島の農水産物を利用した特産品開発推進
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		821	722	1,256	992	3,791
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	184	152	129	39	504
一般財源		637	570	1,127	953	3,287

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	島の農水産物を利用した特産品開発推進
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	52	35	65	152
一般財源		2,144	2,363	1,828	6,335

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

島外での商品PRが販売増へとつながらない。

(2) 第3期の目標設定

魅力ある商品の開発と安定供給

(3) 目標達成のための方策

ブランド力の強化、特色ある製品と情報発信の考察

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	魅力ある商品開発や情報発信、PR
31年度 (2019年度)	魅力ある商品開発や情報発信、PR
32年度 (2020年度)	魅力ある商品開発や情報発信、PR

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第5節 特産品の開発
項目	特産品開発		
施策	(1)地場産加工品の創出	本冊の該当頁	94
基本事業	イ 取り組みやすい加工技術の推進	事業主体	任意団体、町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	加工機器使用による商品加工技術の推進
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		821	722	1,256	992	3,791
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
その他	184	152	129	39	504	
一般財源	637	570	1,127	953	3,287	

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	加工機器使用による商品加工技術の推進
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
その他	52	35	65	152	
一般財源	2,144	2,363	1,828	6,335	

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

加工技術の向上、技術者の不足

(2) 第3期の目標設定

加工技術の向上と技術者の育成

(3) 目標達成のための方策

加工技術の向上と技術者の育成のための研修会等の実施

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	加工技術の向上と技術者の育成のための研修会等の実施
31年度 (2019年度)	加工技術の向上と技術者の育成のための研修会等の実施
32年度 (2020年度)	加工技術の向上と技術者の育成のための研修会等の実施

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第5節 特産品の開発
項目	特産品開発		
施策	(1)地場産加工品の創出	本冊の該当頁	94
基本事業	ウ 発酵技術や天然有効成分を利用したnature食品の推進	事業主体	任意団体、町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	発酵技術や天然有効成分を利用したnature食品の推進
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)			821	722	1,256	992	3,791
財源内訳	特定財源	国庫支出金					0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他	184	152	129	39	504
		一般財源	637	570	1,127	953	3,287

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	発酵技術や天然有効成分を利用したnature食品の推進
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

		年度	27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)			2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定財源	国庫支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他	52	35	65	152
		一般財源	2,144	2,363	1,828	6,335

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

発酵技術や天然有効成分を利用したnature食品の開発が少なかった。

(2) 第3期の目標設定

発酵技術や天然有効成分を利用したnature食品の開発

(3) 目標達成のための方策

技術向上と技術者の育成

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	加工技術の向上と技術者の育成のための研修会等の実施
31年度 (2019年度)	加工技術の向上と技術者の育成のための研修会等の実施
32年度 (2020年度)	加工技術の向上と技術者の育成のための研修会等の実施

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第5節 特産品の開発
項目	特産品開発		
施策	(2)島内産物有効活用システムの構築	本冊の該当頁	94
基本事業	資源有効活用システムの構築	事業主体	任意団体、町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	島の農林水産物活用資源の有効活用
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		821	722	1,256	992	3,791
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	184	152	129	39	504
一般財源		637	570	1,127	953	3,287

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	島の農林水産物活用資源の有効活用
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	52	35	65	152
一般財源		2,144	2,363	1,828	6,335

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

薬草茶やゲットウ等の乾燥が主でその他は少なかった。

(2) 第3期の目標設定

島内の活用可能な資源の抽出、加工技術の検討、技術確立

(3) 目標達成のための方策

島内の活用可能な資源の調査、専門家の招聘等による検討会や技術研修等の開催

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	島内の活用可能な資源の調査
31年度 (2019年度)	島内の活用可能な資源の調査、専門家の招聘等による検討会や技術研修等の開催
32年度 (2020年度)	島内の活用可能な資源の調査、専門家の招聘等による検討会や技術研修等の開催

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課			
章名	第3章 産業	節名	第5節 特産品の開発	
項目	特産品開発			
施策	(3)先進的情報収集による開発促進	本冊の該当頁	94	
基本事業	情報収集とその活用	事業主体	任意団体、町	

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	先進地情報・技術の収集および共有化
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		821	722	1,256	992	3,791
財源内訳	特定					
	財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
財源	その他	184	152	129	39	504
一般財源		637	570	1,127	953	3,287

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	先進地情報・技術の収集および共有化
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定				
	財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
財源	その他	52	35	65	152
一般財源		2,144	2,363	1,828	6,335

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

先進地研修等への参加機会が少なかった。

(2) 第3期の目標設定

最新加工技術や市場ニーズ等の把握及び発信

(3) 目標達成のための方策

各情報通信媒体を使用した情報収集や先進地研修等の実施

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	各情報通信媒体を使用した情報収集や先進地研修等の実施
31年度 (2019年度)	各情報通信媒体を使用した情報収集や先進地研修等の実施
32年度 (2020年度)	各情報通信媒体を使用した情報収集や先進地研修等の実施

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第5節 特産品の開発
項目	特産品開発		
施策	(4)農・商・工との連携	本冊の該当頁	94
基本事業	連携ネットワークの構築	事業主体	任意団体、町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	特産品加工製品の店舗における陳列棚・コーナーの設置
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		821	722	1,256	992	3,791
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	184	152	129	39	504
一般財源		637	570	1,127	953	3,287

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	特産品加工製品の店舗における陳列棚・コーナーの設置
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	52	35	65	152
一般財源		2,144	2,363	1,828	6,335

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

一部店舗での展開に留まっている。

(2) 第3期の目標設定

島内全体の店舗への展開、特産加工品の販売・情報発信施設等の検討

(3) 目標達成のための方策

各事業者との検討会の開催等

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	各事業者との検討会の開催等
31年度 (2019年度)	各事業者との検討会の開催等
32年度 (2020年度)	各事業者との検討会の開催等

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

担当部署	産業振興課		
章名	第3章 産業	節名	第5節 特産品の開発
項目	特産品開発		
施策	(5)オンリーワンブランドの創出	本冊の該当頁	94
基本事業	オンリーワンブランドの創出	事業主体	任意団体、町

1 第1期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

23年度	ヨロンならではの優良特産品開発支援
24年度	〃
25年度	〃
26年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		23年度	24年度	25年度	26年度	第1期の計
総事業費(千円)		821	722	1,256	992	3,791
財源内訳	特定財源					
	国庫支出金					0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他	184	152	129	39	504
一般財源		637	570	1,127	953	3,287

2 第2期の実績

(1) 事業内容(事業量等)

27年度	ヨロンならではの優良特産品開発支援
28年度	〃
29年度	〃

(2) 事業費(町の決算ベース値)

年度		27年度	28年度	29年度	第2期の計
総事業費(千円)		2,196	2,398	1,893	6,487
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	52	35	65	152
一般財源		2,144	2,363	1,828	6,335

3 第3期の実施計画

(1) 第1期～第2期を通しての課題等

各事業者を中心とした開発となっている。

(2) 第3期の目標設定

オンリーワンの特産品開発

(3) 目標達成のための方策

島独自の素材の抽出、食材や素材の研究、人材の育成

第5次与論町総合振興計画 第3期実施計画<基本事業>

(4) 事業内容(事業量等)

30年度 (2018年度)	島独自の素材の抽出、食材や素材の研究、人材の育成のための専門家の招聘、研修会等の開催
31年度 (2019年度)	島独自の素材の抽出、食材や素材の研究、人材の育成のための専門家の招聘、研修会等の開催
32年度 (2020年度)	島独自の素材の抽出、食材や素材の研究、人材の育成のための専門家の招聘、研修会等の開催

(5) 事業費(町の予算ベース値)

年度		30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)	第3期の計
総事業費(千円)		755	800	800	2,355
財源内訳	特定財源				
	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他	100	100	100	300
一般財源		655	700	700	2,055

(6) その他

--